

文教科学委員会

委員一覧（20名）

委員長	吉川	ゆうみ（自民）	佐藤	啓（自民）	佐々木さやか（公明）
理事	赤池	誠章（自民）	世耕	弘成（自民）	高瀬 弘美（公明）
理事	石井	浩郎（自民）	三原	じゅん子（自民）	梅村 みずほ（維新）
理事	こやり	隆史（自民）	伊藤	孝恵（※）	松沢 成文（維新）
理事	水岡	俊一（※）	石川	大我（※）	吉良 よし子（共産）
	上野	通子（自民）	田島	麻衣子（※）	船後 靖彦（れ新）
	衛藤	晟一（自民）	横沢	高德（※）	(2.3.5 現在)

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

（１）審議概観

第201回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出２件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願13種類256件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案は、委員会において、文化観光推進の意義、学芸員等の人材育成及び確保の必要性、新型コロナウイルスの感染拡大による文化観光への影響等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

著作権法及びプログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、参考人から意見を聴取するとともに、本法律案による海賊版対策の実効性、海賊版対策における国際連携の在り方、国民への普及啓発の重要性等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査等〕

３月５日、文教科学行政の基本施策について萩生田文部科学大臣から所信を、令和２年度文部科学省関係予算について上野文部科学副大臣から説明を、それぞれ聴取した。

３月10日、文教科学行政の基本施策に関し、新型コロナウイルス感染症対策のための小学校・中学校・高等学校等に対する一斉臨時休業要請の決定経緯及び実施状況、文部科学省として学校再開の目安等の提示や一斉臨時休業による諸影響への対応策に係る省内横断的な検討を行う必要性、学童保育における一斉臨時休業期間中の給食提供に向けた課題と可能性、感染症拡大による公演中止等の影響を受けた演劇・音楽関係者への支援策、文部科学省創生実行計画の進捗状況及び同省の組織改革に向けた文部科学大臣の決意、共生社会の実現等に向けてパラアスリートの教育現場参画・eスポーツの活用・医療とスポーツの連携等を進める必要性、新しい歴史教科書をつくる会の教科書に関する教科書検定審査の妥当性及び再審査の必要性、学校における性教育充実の必要性等について質疑を行った。

３月18日、予算委員会から委嘱された

令和２年度文部科学省予算等の審査を行い、一斉臨時休業期間における子供の教育機会確保策、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う出入国制限による外国人留学生や在外教育施設派遣教員への影響、感染症拡大に伴うアルバイト先の休業等により収入が減少した大学生への支援策、令和４年４月からの成年年齢引下げに伴う学校現場の混乱への対応の在り方、大学等におけるアカデミック・ハラスメント等に関する相談窓口の周知の必要性、GIGAスクール構想における１人１台端末整備事業の補助単価引上げの必要性、人工呼吸器を利用する児童生徒等の就学先決定の在り方等について質疑を行った。

５月２１日、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」を学校等

において実践するための文部科学省における対応、子どもの権利条約に照らして政府が感染症に関する子供向けの記者会見を行う必要性、９月入学の導入の可否について省庁横断的な研究会議や学校現場の声を中心とした外部での研究・議論を経て判断する必要性、放課後児童クラブ等におけるICT環境の状況把握及び整備の必要性、学びの継続のための学生支援緊急給付金の支給要件緩和の必要性、遠隔授業における障害のある学生に対する合理的配慮を提供するための方策、東京オリンピック・パラリンピック競技大会延期に伴う関連イベント中止等の影響を受けた企業への支援策等について質疑を行った。

(２) 委員会経過

○令和２年３月５日(木) (第１回)

- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。
- 文教科学行政の基本施策に関する件について萩生田文部科学大臣から所信を聴いた。
- 令和２年度文部科学省関係予算に関する件について上野文部科学副大臣から説明を聴いた。

○令和２年３月１０日(火) (第２回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 文教科学行政の基本施策に関する件について萩生田文部科学大臣、亀岡文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

赤池誠章君（自民）、横沢高德君（※）、勝部賢志君（※）、水岡俊一君（※）、高瀬弘美君（公明）、松沢成文君（維新）、梅村みずほ君（維新）、吉良よし子君（共産）

○令和２年３月１８日(水) (第３回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

○令和２年度一般会計予算（衆議院送付）

令和２年度特別会計予算（衆議院送付）

令和２年度政府関係機関予算（衆議院送付）

（文部科学省所管）について萩生田文部科学大臣、上野文部科学副大臣、義家法務副大臣、佐々木文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤啓君（自民）、伊藤孝恵君（※）、水岡俊一君（※）、高瀬弘美君（公明）、梅村みずほ君（維新）、吉良よし子君（共産）、船後靖彦君（れ新）

本委員会における委嘱審査は終了した。

○令和２年４月２日(木) (第４回)

○文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案(閣法第19号)（衆議院送付）について萩生田文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和２年４月７日(火) (第５回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案(閣法第19号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣、上野文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

石井浩郎君(自民)、横沢高德君(※)、石川大我君(※)、水岡俊一君(※)、高瀬弘美君(公明)、松沢成文君(維新)、井上哲士君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

(閣法第19号)

賛成会派 自民、※、公明、維新、共産、
れ新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和2年5月21日(木)(第6回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の学校等における実践に関する件、子どもの権利条約に照らした全国一斉学校休業措置等の在り方に関する件、学びの保障の観点からの9月入学の有効性及び検討の在り方に関する件、放課後児童クラブ等におけるICT環境の整備に関する件、学校における性教育の在り方に関する件、学生支援緊急給付金の支給対象者の要件に関する件、遠隔授業における障害のある学生に対する合理的配慮に関する件等について萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、伊藤孝恵君(※)、水岡俊一君(※)、高瀬弘美君(公明)、梅村みずほ君(維新)、吉良よし子君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

○令和2年5月28日(木)(第7回)

- 著作権法及びプログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第49号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。
- また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○令和2年6月2日(火)(第8回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 著作権法及びプログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第49号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣、上野文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、次の参考人から意見を聴き、各参考人に対し質疑を行った。

・質疑

[質疑者]

こやり隆史君(自民)、石川大我君(※)、伊藤孝恵君(※)、高瀬弘美君(公明)、梅村みずほ君(維新)、吉良よし子君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

・参考人に対する質疑

[参考人]

一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構
代表理事 後藤健郎君

公益社団法人日本漫画家協会常務理事 赤松健君

早稲田大学法学学術院教授 上野達弘君

[質疑者]

山田太郎君(自民)、伊藤孝恵君(※)、高瀬弘美君(公明)、梅村みずほ君(維新)、吉良よし子君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

○令和2年6月4日(木)(第9回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 著作権法及びプログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第49号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

伊藤孝恵君(※)、水岡俊一君(※)、松沢成文君(維新)、吉良よし子君(共産)、舩後靖彦君(れ新)

(閣法第49号)

賛成会派 自民、※、公明、維新、共産、
れ新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和2年6月17日(水)(第10回)

- 請願第19号外255件を審査した。
- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。